

映画上映会「リアル・アフリカ アフリカの観せるアフリカ」開催

- アフリカ開発会議(TICAD)連動特別企画
- アフリカ人監督が描いたリアル・アフリカに触れる
- 3作全て2007年公開最新作
- 横浜以外での公開は広島限定

第4回アフリカ開発会議(TICAD)の横浜での開催を受け、アフリカへの注目が高まっています。これに合わせ、当団体では広島の皆様に「アフリカ人が伝えたい本当のアフリカ」を伝え、アフリカをより身近に感じていただくために、アフリカ映画上映会を特別開催いたします。

作品は全て2007年公開の新作ばかり。今アフリカで起きている事、抱えてきた歴史、本当に伝えたい思い等アフリカの現実を、アフリカ人監督自らが描いた名作揃いです。貧困や紛争等ステレオタイプのイメージにとらわれない、多面的なリアル・アフリカをお楽しみいただけます。

横浜以外での公開は広島だけです。

《開催概要》

主催：特定非営利活動法人ピースビルダーズ

フィルム協力：シネマアフリカ実行委員会

後援：シネマキャラバンVAG、ヒロシマ平和映画祭実行委員会、横川シネマ、
サロンシネマ&シネツイン、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム、
アムネスティひろしま、広島アフリカ講座、広島県(申請中)、
TICAD市民社会フォーラム(申請中)

場所：横川シネマ 広島市西区横川町3-1-12 TEL：082-231-1001

日時：2008年6月28日(土)、29日(日)

上演スケジュール：

28日(土)	29日(日)
16:30	11:00
19:00	16:30

上演作品：別紙参照

開場時間はいずれも開演30分前。上映時間は3作合計で1時間半前後

チケット：前売り 一般1,500円 学生1,200円

当日 一般1,800円 学生1,500円

*前売り券は横川シネマ他下記にて販売しています

Café Paco(ピースビルダーズ事務局) 広島市中区大手町3-8-3 TEL：082-247-0645

サロンシネマ 広島市中区大手町5-8-6 TEL：082-241-1781

本リリースに関する問い合わせ：

NPO法人ピースビルダーズ 広報担当：筒井・渡邊

TEL：082-247-0645 FAX：082-247-0643 E-mail：m_tti@peacebuilders.jp

別 紙

上映作品：

「アルフォンスの自転車」(10分)

ルワンダ エリック・カベラ監督(2007年)

カベラ監督が、偶然とらえた短編ドキュメンタリー。正規の教育なしにルワンダの片田舎で「ハイテク自転車」を創り上げた男、アルフォンスを追う。

「軍靴と自転車 第二次世界大戦で戦ったアフリカ人」(52分)

南アフリカ ビンセント・モロイ監督(2007年)

なぜ、抑圧された人々が、抑圧する人々のために戦場で勇敢に戦わなくてはならないのか？南アフリカの黒人兵士たちの世界大戦への貢献という語られない歴史を、再現シーンを織り交ぜながら観せる注目のドキュメンタリー作品。

「壁を越えて わたしたち皆ルワンダ人」(25分)

ルワンダ デブス・ガーディナー・パターソン監督(2007年)

虐殺終焉から数年のルワンダで実際に起こった事件を元に作られた作品。ごく普通のツツ族の少女ヘレンは、ある日突然銃を持った反政府勢力の兵士に「ツチ族の友達を教える」と脅される。教えればその友人が殺されるが、拒めば自分が殺される。

究極の選択に面したヘレンは……。困難な和解の道を歩むルワンダからの話題作。